

令和4年度文部科学省より指定
新時代に対応した高等学校改革推進事業

創造的教育方法 実践プログラム



構想名・・・ **創** GLOBAL+LOCAL=GLOCAL
糸島グローバルリーダー

遠隔同時双方向型教育プラットフォーム「糸高プラットフォーム」を活用した圧倒的な教育カリキュラム開発

令和4年(第1年次)

- 県下最大級のネットワーク環境の設備 → 慶應義塾大学と連携し、LBO設定することで約1000台のクロームブック同時接続が可能に
- AI教材・授業のオンデマンド配信 → アダプティブ・ラーニングの推進と学びを止めない学校ネットワークの構築
- 遠隔同時双方向授業 → 「論理コミュニケーション」「糸高志学(総合的な探究の時間)」「統計学(衛星データの活用)」「海外ホームステイ研修オンライン研修」「韓国ソジョン高校とのオンライン共同研究」など、豊富な外部資源を活用した遠隔同時双方向授業
- 医療・看護クラスのカリキュラム編成 → 医療看護系大学・病院・その他医療関連施設との連携体制の確立



校訓：**自主積極** 動き出した糸高生は止まらない。新時代に向かって加速する。

令和5年(第2年次)

- 韓国ソジョン高校との国際オンライン研究 → オンライン共同研究を基盤とし、7月には韓国へ交流研修を実施する。令和6年2月21日「高校生国際シンポジウム合同研究発表@鹿児島県」にて最優秀発表者をねらい、シンガポールで行われるGlobal Link Singaporeへの推薦参加資格をとることを目標とする。
- 衛星データの利活用 → オンライン研修を通して、JAXA、千葉工業大学、日本青年会議所、スタートアップ企業と連携して、新産業として注目されている衛星データの活用方法を高校生が考え、提案する。令和5年9月30日「FUKUOKAコンファレンス2023@照葉アイランドアイ」にて発表し、福岡の諸企業へ発信することを目標とする。
- 看護・医療系クラスの大学・病院等実習 → 年間5カ所の大学・病院等実習を実施する。
オンライン研修を基盤に事前研修を行い、VRやZOOMを用いた体験型講義と臨床実習を通して生徒のキャリアデザイン構成を目的とする。
- 文部科学省CBTシステム(MEXCBT)の導入 → 文部科学省が推進するオンライン上で学習やアセスメントができる公式CBT(Computer Based Testing)のプラットフォームを導入し、アダプティブ・ラーニングのさらなる推進を進めるとともに、MEXCBT利用校が自由に活用できる問題の提供を行う。
- IGL(Itoshima Global Leader)の育成 → アメリカのコロンビア大学やその他外部機関とのオンライン研修を通して、地域から世界に目を向けた人材育成を目的とする。

事業の体制

